
．運輸安全マネジメント制度導入3周年

平成18年10月に運輸安全マネジメント制度が導入されてから丸3年が経過しました。この間、事業者の運輸安全マネジメントに係る取組は大きく変化しました。ここでは、運輸安全マネジメント制度の成果を紹介します。

[詳細はこちら](#)

1．運輸安全に関する最近の動き

各地方運輸局次長等を運輸安全業務統括責任者に任命

運輸安全確保のためには、地域の実情に応じた運輸安全政策を、より積極的に推進していくことが重要です。

これを踏まえ、各地方運輸局次長等を運輸安全業務統括責任者として発令し、各地方運輸局等における運輸安全行政を推進する体制を整備しました。これに伴い、本年9月14日に「地方局安全統括幹部会議（第1回）」を開催しました。

[詳細はこちら](#)

船舶内工務・作業に関する事故防止対策検討委員会の設置

船舶の工務・作業にかかる外部作業者の方の事故が多発しています。そこで、船員に関する労働安全政策の分野で蓄積された情報を活用しつつ、事故や労働災害の防止等を図るため、検討委員会を設置しました。

[詳細はこちら](#)

運輸事業の安全に関するシンポジウムの開催

平成21年11月26日（木）に、ゆうぽうとホール（東京・五反田）で「運輸事業の安全に関するシンポジウム」を開催します。参加申し込み等詳細が決まりましたら、国土交通省ホームページに掲載いたしますので、是非お申し込みください。

2．運輸安全マネジメント制度についての解説（第7回）

見直しと継続的改善とは（前編）

「見直しと継続的改善」とは、何となくイメージは分かるけど、具体的にはどうということ？と感じられる方もおられるでしょう。

そこで、運輸安全マネジメントにおける「見直しと継続的改善」の取組に関して、2回にわたり解説いたします。

[詳細はこちら](#)

3．現場だより

「静岡県運輸安全マネジメントセミナー」の開催

～中部運輸局静岡運輸支局より～

平成21年10月29日(木)に、静岡市内のしずきんホール「ユーフォニア」で「静岡県運輸安全マネジメントセミナー」を開催します。参加申し込み等につきましては、詳細をご覧ください。

[詳細はこちら](#)

4．特集～リスク管理～(第3回)

事故、ヒヤリ・ハット情報の収集・活用の進め方

～リスク管理の調査にご協力いただいた事業者の声～

国土交通省大臣官房運輸安全監理官室では、平成19年度から20年度にかけて、自動車モードの事業者のみなさまにご協力いただき、リスク管理の調査を進めて参りました。

ここでは、前回に引き続き、事業者のみなさまの取組に対する感想をご紹介します。今回は、帝都自動車交通株式会社様及び結城運輸倉庫株式会社様のご感想です。

[詳細はこちら](#)

5．最近の事故、ヒヤリ・ハット情報の中から **New!**

本コーナーでは、最近起きた事故の概要や背景を紹介し、再発防止のヒントを探ります。

配線ミスに起因する鉄道信号機故障による列車のニアミス

列車ニアミスの原因を調べたところ、2年前に行われた信号機工事における配線ミスが原因でした。なぜ、これまで、気がつかなかったのか？

[詳細はこちら](#)

船舶の停泊中又は接岸中の作業に伴う事故

最近、停泊中または接岸中の船舶内で行われる工事・作業中に、船員以外の方が死亡・負傷する事故が増えています。その背景には何が？

[詳細はこちら](#)

6 . 運輸安全の新技术紹介 New !

本コーナーでは、運輸安全向上のための利活用が期待される新技术を中心に紹介していきます。

車や人を識別できるステレオカメラ

自動車の分野で実用化され、普及が進むステレオカメラを紹介します。ステレオカメラは、レーダー方式と比較して、視野が広く多くの物体を同時に検出、物体の大きさや歩行者などの検出をしやすいなどの特徴を有しており、様々な運輸安全の分野での利活用が期待される技術です。

[詳細はこちら](#)

メルマガの読者の方からの運輸安全マネジメント制度に関する相談をお受けしております。

お気軽に下記問い合わせ先までご連絡下さい。お待ちしております！

また、運輸安全について積極的に取り組まれている事例がございましたら、お近くの運輸局等にご連絡ください。

メルマガ「運輸安全」

発行 国土交通省大臣官房運輸安全監理官室

TEL:03-5253-8111(内線 22-053) FAX:03-5253-1531

運輸安全HP: <http://www.mlit.go.jp/unyuanzen/>

MAIL : g_MST_UAK@mlit.go.jp

メルマガ「運輸安全」バックナンバーのお知らせ

(添付写真付きのメルマガを掲載しておりますので、併せてご覧いただければ幸いです。)

<http://www.mlit.go.jp/unyuanzen/mailmg.html>